【内科学（肝・胆・膵)】

氏名　日　野　啓　輔	職名　教　授	大学院における研究指導担当資格の有無(㊒・無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 臨床実習指導、講義 第６学年第一学期集中講義 肝・胆・膵ブロック講義（３年生）	2009年4月6日 ～2010年2月6日 2009年6月15日 ～2009年6月19日 2009年8月29日 ～2009年11月20日	
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月（西暦）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書				
現場の疑問に答える肝臓病診療のＱ＆Ａ	2009年5月	中外医学社(初版)	日野啓輔、沖田極	2-4頁
今日の治療指針2010 ―私はこう治療している	2010年1月	医学書院	日野啓輔	434-435頁
論文				
酸化ストレスの抑制はC型肝炎の肝発癌を抑制しうるか？	2009年4月	医学のあゆみ 229(1)	吉岡奈穂子、日野啓輔	83-88頁
膵上皮内癌の診断は可能か	2009年4月	胆と膵 30(4)	吉田浩司、佐藤一弘、岩尾年康、宮田英樹、牛尾純、石野純、長田祐輝、佐藤雅、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、多田大和、吉岡奈穂子、富山恭行、浦上淳、日野啓輔	317-323頁
Distribution of hepatitis B virus genotypes among patients with chronic infection in Japan shifting toward an increase of genotype A.	2009年5月	Journal of clinical microbiology 47(5)	Matsuura K, Tanaka Y, Hige S, Yamada G, Murawaki Y, Komatsu M, Kuramitsu T, Kawata S, Tanaka E, Izumi N, Okuse C, Kakumu S, Okanoue T, Hino K, Hiasa Y, Sata M, Maeshiro T, Sugauchi F, Nojiri S, Joh T, Miyakawa Y, Mizokami M	1476-1483頁
座談会―ここが知りたいウイルス性肝炎への抗ウイルス療法の問題点と将来展望	2009年5月	肝胆膵 58(5)	岡上武、佐田通夫、上野義之、日野啓輔	677-691頁
肝癌―基礎・臨床研究のアップデート―ⅩⅢ．肝癌診療と医療経済学　肝癌治療と医療経済学	2009年5月	日本臨床 67(増刊号3)	日野啓輔、石田博、井上裕二、沖田極	644-647頁
酸化ストレスからみたＣ型肝炎の病態	2009年7月	Frontiers in Gastroenterology 14(3)	日野啓輔	199-210頁

慢性C型肝疾患の補助療法 ―グリチルリチン製剤等―	2009年9月	医学と薬学 62(3)	富山恭行、日高勲、日野啓輔	396-403頁
Genome-wide association of IL28B with response to pegylated interferon-a and ribavirin therapy for chronic hepatitis C.	2009年10月	Nature genetics 41(10)	Tanaka Y, Nishida N, Sugiyama M, Kurosaki M, Matsuura K, Sakamoto N, Nakagawa M, Korenaga M, Hino K, Hige S, Ito Y, Mita E, Tanaka E, Mochida S, Murawaki Y, Honda M, Sakai A, Hiasa Y, Nishiguchi S, Koike A, Sakaida I, Imamura M, Ito K, Yano K, Masaki N, Sugauchi F, Izumi N, Tokunaga K, Mizokami M	1105-1109頁
Ｃ型肝炎の診断と治療	2009年11月	肝臓 50(11)	西口修平、泉並木、日野啓輔、鈴木文孝、熊田博光、伊藤義人、朝比奈靖浩、田守昭博、平松直樹、林紀夫、工藤正俊	665-677頁
学会発表・その他				
cox2 inhibitorとH2blockerの併用は進行膵癌の肝転移を予防しうるか	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、佐藤一弘、日野啓輔	A382頁
MnSOD genotypeによって高齢者HCV発癌は予測可能か	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A41頁
低ウイルス量へのPegIFNNα2a8週間投与の有効性	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、是永圭子、坂井田功	A277頁
肝細胞癌における肝細胞特異性造影剤(Gd-EOB-DTPA)の意義	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、吉田浩司、伊東克能、日野啓輔	A195頁
肝門部胆管癌との鑑別に苦慮した硬化性胆管炎の１例	2009年5月	第100回内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、日野啓輔	
ユニバーサルHBワクチンはワクチンescape mutantの出現を助長しない	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎吉岡奈穂子、富山恭行、沖田極、日野啓輔	A82頁
鉄蓄積は小胞体ストレスを介して肝脂肪化を引き起こす	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎仁科惣治、是永匡紹、古谷隆和、坂井田功、日野啓輔	A166頁
耐糖能異常は女性のPegIFN/RBV治療抵抗性の一因子となりえるか	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A147頁
Ｃ型慢性肝炎発癌過程における鉄過剰と糖代謝異常	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣	A343頁

			治、古谷隆和、坂井田功	
PegIFN製剤による薬剤性肺炎は予測可能か？	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永圭子、是永匡紹、沖田幸祐、日野啓輔、坂井田功	A236頁
Ｃ型肝炎の発症機序	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎日野啓輔、是永匡紹	A40頁
原発性胆汁性肝硬変における肝発癌と予後因子の検討	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、佐藤雅、吉田浩司、竹中一行、児玉隆浩、日野啓輔	A155頁
Ｃ型肝炎肝発癌過程における鉄過剰と肝脂肪化のクロストーク	2009年6月	第62回日本酸化ストレス学会学術集会	◎是永匡紹、仁科惣治、古谷隆和、原裕一、坂井田功、日野啓輔	
胆嚢癌の早期診断	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
Peg IFNα2b/RBV72週投与再燃後、Peg IFNα2a単独にてHCVRNA早期陰性化が得られた１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎是永匡紹、日野啓輔、土屋昌子、是永圭子、坂井田功	
Peg IFNα2b/RBV少量長期にて肝予備能改善が得られたC型肝硬変の１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎是永圭子、是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
ステロイドが著効した肝炎症性偽腫瘍(IPT)の１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎福元和彦、吉岡奈穂子、河瀬智哉、富山恭行、吉田浩司、伊禮功、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
膵神経鞘腫の一例	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎森本聖子、吉田浩司、多田大和、野村佳克、河瀬智哉、長田祐輝、石野淳、牛尾純、伊禮功、宮田英樹、岩尾年康、浦上淳、日野啓輔、佐藤一弘	437頁
IPMC術後18年で発症した浸潤性膵管癌の一例	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎多田大和、吉田浩司、森本聖	454頁

			子、野村佳克、河瀬智哉、長田祐輝、石野淳、牛尾純、宮田英樹、岩雄年康、秋山隆、浦上淳、日野啓輔、佐藤一弘	
鉄負荷HCVトランスジェニックマウスにおける肝脂肪化の機序 ―小胞体ストレスの関与について	2009年9月	第33回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会	◎仁科惣治、是永匡紹、原裕一、是永圭子、日野啓輔	
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
広範囲表層進展がみられた平坦浸潤型胆管管状腺癌の一例	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎森本聖子、吉田浩司、多田大和、野村佳克、河瀬智哉. 佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、原裕一、宮田英樹、浦上淳、鹿股直樹、岩尾年康、日野啓輔、佐藤一弘	514頁
PegIFN/RBV無効例への工夫 ー再燃・null例への再治療の試みー	2009年10月	第13回日本肝臓学会大会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A453頁
膵上皮内癌の診断	2009年10月	第47回日本消化器がん検診学会大会	◎吉田浩司、佐藤一弘、日野啓輔	118頁
PegIFN/RBV無効例への工夫 ー再燃・null例への再治療の試みー	2009年10月	第51回日本消化器病学会大会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A630頁
C型肝炎発癌機序としての酸化ストレスと遺伝子解析	2009年10月	第51回日本消化器病学会大会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A556頁
Amino Acid Substitutions in the Hepatitis C Virus Core Region were Induced by Aging and Sever Hepatic Fibrosis	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎ Korenaga M, Korenaga K, Sakaida I, Hino K	1071A頁
Usefulness of Sonazoid - contrast Enhanced Utrsonography or Hepatocellular Carcinoma: Comparison with Pathological Diagnosis and Superparamagnetic iron Oxide Magnetic Resonance Images	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Korenaga K, Korenaga M, Hino K, Sakaida I	743A頁
Inhibition of the Oxidative Stress Reduces Hepatic Iron Overloaded Through the Up-Regulation of Hepcidin Level in Transgenic Mice Expressing the Hepatitis C Virus Polyprotein	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Korenaga M, Nishina S, Korenaga K, Sakaida I, Hino K	1158A頁
A Genome - Wide Association Study Identifies	2009年10月	60th Annual	◎Matsuura K,	975A頁

Genetic Variants in the HLA－DP Locus Associated with Chronic Hepatitis B		Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	Tanakaa Y, Nishida N, Hige S, Asahina Y, Kurosaki M, Itoh Y, Korenaga M, Hino K, Mita E, Tanaka E, Mochida S, Oyama K, Honda M, Hiasa Y, Sugauchi F, Tokunaga K, Mizokami M	
Clinicopathological Features of “ Early “ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1010頁
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor ： A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1065頁
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a 8週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
肝膿瘍との鑑別を要した胆管細胞癌の１切除例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎山岸智子、富山恭行、日野啓輔	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科	

			惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
PegIFN/RBV72 週間延長投与の再燃因子と再燃後治療の有効性	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A630頁
Ｉ型高ウイルス量以外（Others）に対する治療成績とその対策	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、坂井田功	A706頁
肝硬変･HCC治療後のPegIFNα2b/RBV 併用療法の現状と問題	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、日野啓輔、坂井田功	A708頁
当科における非B非C肝細胞癌症例 ―とくにCryptogenic 肝細胞癌の臨床的特徴について―	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎富山恭行、是永匡紹、日野啓輔	A641頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁
ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁
酸化ストレスから見たＣ型肝炎の病態	2010年1月	第26回臨床フリーラジカル会議	◎日野啓輔	
Hepatitis C virus - induced reactive oxygen species raise hepatic iron level in mice by reducing hepcidin transcription	2010年2月	第22回肝臓フォーラム（西部）	◎仁科惣治、日野啓輔	
HCVタンパクと鉄は肝脂肪化を促進させる ー小胞体ストレスの関与についてー	2010年3月	第19回「消化器とフリーラジカル」研究会	◎仁科惣治、是永匡紹、日野啓輔	

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　　月	内　　容
1984年～現在に至る	日本消化器病学会会員
1984年～現在に至る	日本内科学会会員
1984年6月～現在に至る	日本肝臓学会会員
1988年11月～現在に至る	日本消化器内視鏡学会会員
1991年3月～現在に至る	日本ウイルス学会会員
2000年4月～現在に至る	日本内科学会中国支部評議員
2000年6月～現在に至る	日本肝臓学会評議員
2001年～現在に至る	日本消化器病学会財団評議員

2001年6月～現在に至る	アメリカ肝臓病学会会員
2004年～現在に至る	アメリカ消化器病学会会員
2004年4月～現在に至る	The Meeting of Liver and Immunology世話人
2007年1月～現在に至る	国際バイオアイン学会会員
2008年4月～現在に至る	西部肝臓フォーラム世話人
2008年8月～現在に至る	日本病態栄養学会会員
2008年10月～現在に至る	日本鉄バイオサイエンス学会会員
2008年10月～現在に至る	日本膵臓学会会員
2009年4月～現在に至る	犬山シンポジウム会員
2009年6月～現在に至る	日本病態栄養学会評議員
2009年9月～現在に至る	日本鉄バイオサイエンス学会世話人
2009年10月～現在に至る	酸化ストレスと肝研究会世話人

氏名　是　永　圭　子	職名　講　師	大学院における研究指導担当資格の有無(㊒・無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 共用試験問題作成 臨床修練研修者の指導 ブロック別試験問題作成	2009年4月1日 ～現在に至る 2009年4月1日 ～現在に至る 2009年4月1日	
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月(西暦)	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
論文				
Usefulness of Sonazoid contrast-enhanced ultrasonography for hepatocellular carcinoma: comparison with pathological diagnosis and superparamagnetic iron oxide magnetic resonance images	2009年7月	Jounal of Gatroenterology 44(7)	Korenaga K, Korenaga Mi, Furukawa M, Yamasaki T, Sakaida I	733-741頁
学会発表・その他				
低ウイルス量へのPegIFNNα2a8週間投与の有効性	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、是永圭子、坂井田功	A277頁
ラミブジン投与後のＢ型慢性肝炎治療の工夫	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎是永圭子、是永匡紹、坂井田功	A76頁
ソナゾイド造影超音波検査は肝細胞癌の組織学的分化度推察に有用である	2009年5月	第82回日本超音波医学学術集会	◎是永圭子、江角智子、是永匡紹、坂井田功	S377頁
PegIFN製剤による薬剤性肺炎は予測可能か？	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永圭子、是永匡紹、沖田幸祐、日野啓輔、坂井田功	A236頁
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
Peg IFNα2b/RBV72週投与再燃後、Peg IFNα2a単独にてHCVRNA早期陰性化が得られた１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎是永匡紹、日野啓輔、土屋昌子、是永圭子、坂井田功	
Peg IFNα2b/RBV少量長期にて肝予備能改善が得られたC型肝硬変の１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎是永圭子、是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、	

			佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
鉄負荷HCVトランスジェニックマウスにおける肝脂肪化の機序 ―小胞体ストレスの関与について	2009年9月	第33回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会	◎仁科惣治、是永匡紹、原裕一、是永圭子、日野啓輔	
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
当院におけるＢ型肝炎再活性化における対策と現状	2009年10月	第13回日本肝臓学会大会	◎是永圭子、是永匡紹、坂井田功	A424頁
当院におけるＢ型肝炎再活性化における対策と現状	2009年10月	第51回日本消化器病学会大会	◎是永圭子、是永匡紹、坂井田功	A534頁
Inhibition of the Oxidative Stress Reduces Hepatic Iron Overloaded Through the Up-Regulation of Hepcidin Level in Transgenic Mice Expressing the Hepatitis C Virus Polyprotein	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Korenaga M, Nishina S, Korenaga K, Sakaida I, Hino K	1158A頁
Amino Acid Substitutions in the Hepatitis C Virus Core Region were Induced by Aging and Sever Hepatic Fibrosis	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎ Korenaga M, Korenaga K, Sakaida I, Hino K	1071A頁
Usefulness of Sonazoid – contrast Enhanced Utrsonography or Hepatocellular Carcinoma: Comparison with Pathological Diagnosis and Superparamagnetic iron Oxide Magnetic Resonance Images	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Korenaga K, Korenaga M, Hino K, Sakaida I	743A頁
Clinicopathological Features of “ Early “ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A,	1010頁

			Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor : A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1065頁
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a 8週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
Ｉ型高ウイルス量以外（Others）に対する治療成績とその対策	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、坂井田功	A706頁
肝硬変･HCC治療後のPegIFNα2b/RBV 併用療法の現状と問題	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、日野啓輔、坂井田功	A708頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、	165頁

			富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁
ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　月	内　容
1993年5月～現在に至る	日本内科学会認定内科医
1993年5月～現在に至る	日本内視鏡学会中国支部評議員
1993年5月～現在に至る	日本消化器病学会専門医
1994年8月～現在に至る	日本肝臓病学会専門医
2006年3月～現在に至る	日本内視鏡学会中国支部評議員
2007年1月～現在に至る	日本病態栄養学会会員
2008年1月～現在に至る	日本肝臓病学会西部会評議員

氏名　是　永　匡　紹	職名　講　師	大学院における研究指導担当資格の有無(㊒・無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 共用試験作成 ブロック別試験問題作成 OSCE指導 臨床修練研修者の指導	 2009年4月 ～現在に至る 2009年4月 ～現在に至る 2009年4月 ～現在に至る 2009年4月1日 ～現在に至る	
2 作成した教科書、教材、参考書 レジデント・コンパス　消化器病編　改訂版作成（分担執筆） 各学年ブロック講義に対するプリント作成	2009年4月 2009年9月	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月（西暦）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
論文				
Usefulness of Sonazoid contrast-enhanced ultrasonography for hepatocellular carcinoma: comparison with pathological diagnosis and superparamagnetic iron oxide magnetic resonance images	2009年7月	Jounal of Gatroenterology 44(7)	Korenaga K, Korenaga M, Furukawa M, Yamasaki T, Sakaida I	733-741頁
Genome-wide association of IL28B with response to pegylated interferon-a and ribavirin therapy for chronic hepatitis C.	2009年10月	Nature genetics 41(10)	Tanaka Y, Nishida N, Sugiyama M, Kurosaki M, Matsuura K, Sakamoto N, Nakagawa M, Korenaga M, Hino K, Hige S, Ito Y, Mita E, Tanaka E, Mochida S,	1105-1109頁

			Murawaki Y, Honda M, Sakai A, Hiasa Y, Nishiguchi S, Koike A, Sakaida I, Imamura M, Ito K, Yano K, Masaki N, Sugauchi F, Izumi N, Tokunaga K, Mizokami M	
学会発表・その他				
MnSOD genotypeによって高齢者HCV発癌は予測可能か	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A41頁
低ウイルス量へのPegIFNNα2a8週間投与の有効性	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、是永圭子、坂井田功	A277頁
ラミブジン投与後のB型慢性肝炎治療の工夫	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎是永圭子、是永匡紹、坂井田功	A76頁
ソナゾイド造影超音波検査は肝細胞癌の組織学的分化度推察に有用である	2009年5月	第82回日本超音波医学学術集会	◎是永圭子、江角智子、是永匡紹、坂井田功	S377頁
鉄蓄積は小胞体ストレスを介して肝脂肪化を引き起こす	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎仁科惣治、是永匡紹、古谷隆和、坂井田功、日野啓輔	A166頁
耐糖能異常は女性のPegIFN/RBV治療抵抗性の一因子となりえるか	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A147頁
Ｃ型慢性肝炎発癌過程における鉄過剰と糖代謝異常	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、古谷隆和、坂井田功	A343頁
PegIFN製剤による薬剤性肺炎は予測可能か？	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永圭子、是永匡紹、沖田幸祐、日野啓輔、坂井田功	A236頁
Ｃ型肝炎の発症機序	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎日野啓輔、是永匡紹	A40頁
Ｃ型肝炎肝発癌過程における鉄過剰と肝脂肪化のクロストーク	2009年6月	第62回日本酸化ストレス学会学術集会	◎是永匡紹、仁科惣治、古谷隆和、原裕一、坂井田功、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
Peg IFNα2b/RBV72週投与再燃後、Peg IFNα2a単独にてHCVRNA早期陰性化が得られた１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎是永匡紹、日野啓輔、土屋昌子、是永圭子、坂井田功	
Peg IFNα2b/RBV少量長期にて肝予備能改善が得られたC型肝硬変の１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎是永圭子、是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁	

			科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
Ｃ型肝炎　病態と診断、その最新治療について	2009年7月			
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
平成20年度Ｂ型Ｃ型慢性肝炎・肝硬変治療のガイドライン～スミフェロンの生きる道～	2009年8月	(大日本住友製薬株式会社　東中国支店)		
Ｃ型肝炎　病態と難治例の治療について～治療の標準化と肝癌撲滅を目指して	2009年8月	美作医学会学術講演会(津山鶴山ホテル)		
免疫抑制剤投与後のＢ型肝炎ウイルス再活性化	2009年9月	第23回　川崎肝臓病フォーラム～HBs抗原陰性例からの de novo 肝炎の現状～(岡山コンベンションセンター)		
鉄負荷HCVトランスジェニックマウスにおける肝脂肪化の機序 ―小胞体ストレスの関与について	2009年9月	第33回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会	◎仁科惣治、是永匡紹、原裕一、是永圭子、日野啓輔	
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
「Ｃ型肝炎　抗ウイルス療法の現状と残された課題」～肝発癌を撲滅するための工夫とは～	2009年10月	第５回　下関市民公開講座(下関　海峡メッセ)		
PegIFN/RBV無効例への工夫 ー再燃・null例への再治療の試みー	2009年10月	第13回日本肝臓学会大会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A453頁
当院におけるＢ型肝炎再活性化における対策と現状	2009年10月	第13回日本肝臓学会大会	◎是永圭子、是永匡紹、坂井田功	A424頁
Ｃ型肝炎発癌機序としての酸化ストレスと遺伝子解析	2009年10月	第51回日本消化器病学会大会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A556頁
PegIFN/RBV無効例への工夫 ー再燃・null例への再治療の試みー	2009年10月	第51回日本消化器病学会大会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A630頁
当院におけるＢ型肝炎再活性化における対策と現状	2009年10月	第51回日本消化器病学会大会	◎是永圭子、是永匡紹、坂井田功	A534頁
Amino Acid Substitutions in the Hepatitis C Virus Core Region were Induced by Aging and Sever Hepatic Fibrosis	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎ Korenaga M, Korenaga K, Sakaida I, Hino K	1071A頁

Usefulness of Sonazoid－contrast Enhanced Utrsonography or Hepatocellular Carcinoma: Comparison with Pathological Diagnosis and Superparamagnetic iron Oxide Magnetic Resonance Images	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Korenaga K, Korenaga M, Hino K, Sakaida I	743A頁
Inhibition of the Oxidative Stress Reduces Hepatic Iron Overloaded Through the Up-Regulation of Hepcidin Level in Transgenic Mice Expressing the Hepatitis C Virus Polyprotein	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Korenaga M, Nishina S, Korenaga K, Sakaida I, Hino K	1158A頁
A Genome－Wide Association Study Identifies Genetic Variants in the HLA－DP Locus Associated with Chronic Hepatitis B	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Matsuura K, Tanakaa Y, Nishida N, Hige S, Asahina Y, Kurosaki M, Itoh Y, Korenaga M, Hino K, Mita E, Tanaka E, Mochida S, Oyama K, Honda M, Hiasa Y, Sugauchi F, Tokunaga K, Mizokami M	975A頁
肝発癌抑制を考えたＣ型肝炎の治療戦略 ～基礎研究から臨床への応用は可能か～	2009年11月	第２回倉敷肝疾患研究会(倉敷アイビースクエア「オパール」)		
当科におけるNAFLDの治療戦略	2009年11月	第１回岡山ＮＡＳＨ研究会(岡山コンベンションセンター)		
Clinicopathological Features of “Early” Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1010頁
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor : A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K,	1065頁

			Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a ８週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
ＮＡＳＨ（ナッシュ）の診断 ―糖尿病、高血圧、高コレステロール血症、肥満と関連―	2009年12月	NASH市民公開講座(岡山コンベンションセンター)		
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
PegIFN/RBV72 週間延長投与の再燃因子と再燃後治療の有効性	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、坂井田功	A630頁
Ｉ型高ウイルス量以外（Others）に対する治療成績とその対策	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、坂井田功	A706頁
肝硬変･HCC治療後のPegIFNα2b/RBV 併用療法の現状と問題	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、日野啓輔、坂井田功	A708頁
当科における非B非C肝細胞癌症例 ―とくにCryptogenic 肝細胞癌の臨床的特徴について―	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎富山恭行、是永匡紹、日野啓輔	A641頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁

ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁
HCVタンパクと鉄は肝脂肪化を促進させる ー小胞体ストレスの関与についてー	2010年3月	第19回「消化器とフリーラジカル」研究会	◎仁科惣治、是永匡紹、日野啓輔	

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　　月	内　　容
1993年5月～現在に至る	日本消化器病学会会員
1993年5月～現在に至る	日本内科学会会員
1994年6月～現在に至る	日本肝臓学会会員
1996年4月～現在に至る	日本ウイルス学会会員
2005年～現在に至る	日本癌学会会員
2005年～現在に至る	日本ミトコンドリア学会会員
2005年～現在に至る	米国肝臓学会会員
2008年～現在に至る	日本消化器内視鏡学会中国地方会評議員
2009年～現在に至る	日本病態栄養学会会員
2009年～現在に至る	日本肝臓学会西部会評議員
2009年4月～現在に至る	第１回　川崎医科大学肝胆膵内科-児島地区開業医　コラボネット
2009年4月1日～現在に至る	感染対策委員会
2009年4月1日～現在に至る	肝炎クリティカルパス作成委員会

氏名　吉　田　浩　司	職名　講　師	大学院における研究指導担当資格の有無(㊒・無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 臨床実習指導、講義 ブロック講義（３年生） 集中講義（６年生） 研修医指導	 2003年 ～現在に至る 2003年 ～現在に至る 2003年 ～現在に至る 2003年 ～現在に至る	
2 作成した教科書、教材、参考書 レジデントコンパス消化器病編、改訂版	2009年4月	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項 集中講義（６年生）	2003年 ～現在に至る	

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月（西暦）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
論文				
膵上皮内癌の診断は可能か	2009年4月	胆と膵 30(4)	吉田浩司、佐藤一弘、岩尾年康、宮田英樹、牛尾純、石野純、長田祐輝、佐藤雅、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、多田大和、吉岡奈穂子、富山恭行、浦上淳、日野啓輔	317-323頁
胆嚢二重造影により表面粘膜構造が明らかになった胆嚢癌の１例	2009年5月	日本消化器病学会雑誌 106(5)	宮田英樹、佐藤一弘、岩尾年康、吉田浩司、牛尾純、佐藤雅、石野純、長田祐輝、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、高森繁、味岡詠	684-690頁

			生弌	
腺腫成分を伴わないIp型早期胆嚢癌とIsおよびIIb早期胆嚢癌が混在した１例	2009年10月	胆道 23(4)	宮田英樹、佐藤一弘、岩尾年康、吉田浩司、牛尾純、佐藤雅、石野淳、長田祐輝、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、味岡詠生弌	668-676頁
画像所見が得られた胆嚢捻転症の１例	2009年11月	肝胆膵画像 11(6)	石野淳、佐藤一弘、牛尾純、野村憲弘、久保定徳、長田祐輝、河瀬智哉、野村佳克、佐藤雅、宮田英樹、吉田浩司、岩尾年康、松川正明	678頁
学会発表・その他				
cox2 inhibitorとH2blockerの併用は進行膵癌の肝転移を予防しうるか	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、佐藤一弘、日野啓輔	A382頁
肝細胞癌における肝細胞特異性造影剤(Gd-EOB-DTPA)の意義	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、吉田浩司、伊東克能、日野啓輔	A195頁
肝門部胆管癌との鑑別に苦慮した硬化性胆管炎の１例	2009年5月	第100回内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、日野啓輔	
原発性胆汁性肝硬変における肝発癌と予後因子の検討	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、佐藤雅、吉田浩司、竹中一行、児玉隆浩、日野啓輔	A155頁
胆嚢癌の早期診断	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
ステロイドが著効した肝炎症性偽腫瘍(IPT)の１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎福元和彦、吉岡奈穂子、河瀬智哉、富山恭行、吉田浩司、伊禮功、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、	337頁

			河瀬智哉、日野啓輔	
当科におけるTS1膵癌症例の検討	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎浦上淳、岡保夫、平井敏弘、角田司、吉田浩司、河瀬智哉、佐藤雅	427頁
膵神経鞘腫の一例	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎森本聖子、吉田浩司、多田大和、野村佳克、河瀬智哉、長田祐輝、石野淳、牛尾純、伊禮功、宮田英樹、岩尾年康、浦上淳、日野啓輔、佐藤一弘	437頁
IPMC術後18年で発症した浸潤性膵管癌の一例	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎多田大和、吉田浩司、森本聖子、野村佳克、河瀬智哉、長田祐輝、石野淳、牛尾純、宮田英樹、岩雄年康、秋山隆、浦上淳、日野啓輔、佐藤一弘	454頁
腹腔鏡下胆嚢摘出術の術後に診断された胆嚢癌症例の検討	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎浦上淳、岡保夫、奥村英雄、松本英男、山下和成、平井敏弘、角田司、吉田浩司、河瀬智哉	454頁
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
広範囲表層進展がみられた平坦浸潤型胆管管状腺癌の一例	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎森本聖子、吉田浩司、多田大和、野村佳克、河瀬智哉、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、原裕一、宮田英樹、浦上淳、鹿股直樹、岩尾年康、日野啓輔、佐藤一弘	514頁
当院での経皮経肝胆道ドレナージ(PTBD)の実態	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎石野淳、佐藤一弘、岩尾年康、吉田浩司、宮田英樹、牛尾純、野村佳克、長田祐輝、森本聖子、多田大和	460頁
膵上皮内癌の診断	2009年10月	第47回日本消化器がん検診学会大会	◎吉田浩司、佐藤一弘、日野啓輔	118頁
Clinicopathological Features of “ Early “ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S,	1010頁

		Society & American Pancreatic Asociation	Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor : A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1065頁
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a ８週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた	2010年1月	第13回日本病態	◎是永圭子、是	220頁

非アルコール性脂肪性肝疾患症例		栄養学会年次学術集会	永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	
術前診断が困難であった胆管未分化癌の一例	2010年2月	第52回日本消化器画像診断研究会	◎石野淳、野村佳克、宮田英樹、佐藤一弘、岩尾年康、吉田浩司、牛尾純、長田祐輝、森本聖子、多田大和、鬼島宏	

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　月	内　容
1995年～現在に至る	日本内科学会会員
1996年～現在に至る	日本消化器病学会会員
1996年～現在に至る	日本消化器内視鏡学会会員
1998年～現在に至る	日本膵臓学会会員
1998年～現在に至る	日本癌学会会員
1998年～現在に至る	日本胆道学会会員
1998年～現在に至る	日本分子生物学会会員
2007年～現在に至る	日本臨床腫瘍学会会員
2009年～現在に至る	日本医学放射線学会会員
2009年～現在に至る	日本消化器がん検診学会会員
2010年～現在に至る	日本超音波医学会会員

氏名　原　　裕　一	職名　期限付講師	大学院における研究指導担当資格の有無(㊒・無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) ブロック別試験問題作成 ＯＳＣＥ指導 臨床修練研修者の指導 共用試験作成	 2009年4月 2009年4月 2009年4月 ～現在に至る 2009年4月1日 ～現在に至る	
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月（西暦）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
学会発表・その他				
Ｃ型肝炎肝発癌過程における鉄過剰と肝脂肪化のクロストーク	2009年6月	第62回日本酸化ストレス学会学術集会	◎是永匡紹、仁科惣治、古谷隆和、原裕一、坂井田功、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、	

			伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
鉄負荷HCVトランスジェニックマウスにおける肝脂肪化の機序 ―小胞体ストレスの関与について	2009年9月	第33回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会	◎仁科惣治、是永匡紹、原裕一、是永圭子、日野啓輔	
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
広範囲表層進展がみられた平坦浸潤型胆管管状腺癌の一例	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎森本聖子、吉田浩司、多田大和、野村佳克、河瀬智哉. 佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、原裕一、宮田英樹、浦上淳、鹿股直樹、岩尾年康、日野啓輔、佐藤一弘	514頁
Clinicopathological Features of “ Early “ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1010頁
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor : A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M,	1065頁

			Miyata H, Sato K, Hino K	
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
Ｉ型高ウイルス量以外（Others）に対する治療成績とその対策	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、坂井田功	A706頁
肝硬変･HCC治療後のPegIFNα2b/RBV 併用療法の現状と問題	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、日野啓輔、坂井田功	A708頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁
ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　　月	内　　容
1999年5月～現在に至る	日本内科学会会員
1999年5月～現在に至る	日本消化器病学会会員
1999年5月～現在に至る	日本内視鏡学会会員
2001年5月～現在に至る	日本肝臓学会会員

氏名　吉　岡　奈穂子	職名　臨床助教	大学院における研究指導担当資格の有無(有・�無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月(西暦)	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
論文				
酸化ストレスの抑制はC型肝炎の肝発癌を抑制しうるか？	2009年4月	医学のあゆみ 229(1)	吉岡奈穂子、日野啓輔	83-88頁
膵上皮内癌の診断は可能か	2009年4月	胆と膵 30(4)	吉田浩司、佐藤一弘、岩尾年康、宮田英樹、牛尾純、石野純、長田祐輝、佐藤雅、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、多田大和、吉岡奈穂子、富山恭行、浦上淳、日野啓輔	317-323頁
学会発表・その他				
cox2 inhibitorとH2blockerの併用は進行膵癌の肝転移を予防しうるか	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、佐藤一弘、日野啓輔	A382頁
肝細胞癌における肝細胞特異性造影剤(Gd-EOB-DTPA)の意義	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、吉田浩司、伊東克能、日野啓輔	A195頁
肝門部胆管癌との鑑別に苦慮した硬化性胆管炎の１例	2009年5月	第100回内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、日野啓輔	
ユニバーサルHBワクチンはワクチンescape mutantの出現を助長しない	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎吉岡奈穂子、富山恭行、沖田極、日野啓輔	A82頁
原発性胆汁性肝硬変における肝発癌と予後因子の検討	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、佐藤雅、吉田浩司、竹中一行、児玉隆浩、日野啓輔	A155頁
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
ステロイドが著効した肝炎症性偽腫瘍(IPT)の１例	2009年6月	第91回日本消化	◎福元和彦、吉	

		器病学会中国支部例会	岡奈穂子、河瀬智哉、富山恭行、吉田浩司、伊禮功、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
Clinicopathological Features of “ Early “ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1010頁
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor ： A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1065頁
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a ８週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、	

			富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
Ｉ型高ウイルス量以外（Others）に対する治療成績とその対策	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、坂井田功	A706頁
肝硬変･HCC治療後のPegIFNα2b/RBV 併用療法の現状と問題	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、日野啓輔、坂井田功	A708頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁
ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　　月	内　　容
2002年4月～現在に至る	日本内科学会会員
2002年4月～現在に至る	日本消化器内視鏡学会会員
2002年4月～現在に至る	日本消化器病学会会員
2002年4月～現在に至る	日本肝臓学会会員
2002年4月～現在に至る	日本超音波医学会会員

氏名　河　瀬　智　哉	職名　臨床助教	大学院における研究指導担当資格の有無(有・�無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		

4 その他教育活動上特記すべき事項				
Ⅱ 研究活動				
著書・論文等の名称	発行または発表の年月（西暦）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
論文				
膵上皮内癌の診断は可能か	2009年4月	胆と膵 30(4)	吉田浩司、佐藤一弘、岩尾年康、宮田英樹、牛尾純、石野純、長田祐輝、佐藤雅、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、多田大和、吉岡奈穂子、富山恭行、浦上淳、日野啓輔	317-323頁
胆嚢二重造影により表面粘膜構造が明らかになった胆嚢癌の１例	2009年5月	日本消化器病学会雑誌 106(5)	宮田英樹、佐藤一弘、岩尾年康、吉田浩司、牛尾純、佐藤雅、石野純、長田祐輝、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、高森繁、味岡詠生弌	684-690頁
腺腫成分を伴わないIp型早期胆嚢癌とIsおよびIIb早期胆嚢癌が混在した１例	2009年10月	胆道 23(4)	宮田英樹、佐藤一弘、岩尾年康、吉田浩司、牛尾純、佐藤雅、石野淳、長田祐輝、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、味岡詠生弌	668-676頁
画像所見が得られた胆嚢捻転症の１例	2009年11月	肝胆膵画像 11(6)	石野淳、佐藤一弘、牛尾純、野村憲弘、久保定徳、長田祐輝、河瀬智哉、野村佳克、佐藤雅、宮田英樹、吉田浩司、岩尾年康、松川正明	678頁
学会発表・その他				
cox2 inhibitorとH2blockerの併用は進行膵癌の肝転移を予防しうるか	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、佐藤一弘、日野啓輔	A382頁
肝細胞癌における肝細胞特異性造影剤(Gd-EOB-DTPA)の意義	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、吉田浩司、伊東克能、日野啓輔	A195頁
肝門部胆管癌との鑑別に苦慮した硬化性胆管炎の１例	2009年5月	第100回内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、日野啓輔	
原発性胆汁性肝硬変における肝発癌と予後因子の検討	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、佐藤雅、吉田浩司、竹中一行、児玉隆浩、日野啓輔	A155頁
胆嚢癌の早期診断	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、	

		部例会	富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
ステロイドが著効した肝炎症性偽腫瘍(IPT)の１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎福元和彦、吉岡奈穂子、河瀬智哉、富山恭行、吉田浩司、伊禮功、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
当科におけるTS1膵癌症例の検討	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎浦上淳、岡保夫、平井敏弘、角田司、吉田浩司、河瀬智哉、佐藤雅	427頁
膵神経鞘腫の一例	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎森本聖子、吉田浩司、多田大和、野村佳克、河瀬智哉、長田祐輝、石野淳、牛尾純、伊禮功、宮田英樹、岩尾年康、浦上淳、日野啓輔、佐藤一弘	437頁
IPMC術後18年で発症した浸潤性膵管癌の一例	2009年7月	第40回日本膵臓学会大会	◎多田大和、吉田浩司、森本聖子、野村佳克、河瀬智哉、長田祐輝、石野淳、牛尾純、宮田英樹、岩雄年康、秋山隆、浦上淳、日野啓輔、佐藤一弘	454頁
腹腔鏡下胆嚢摘出術の術後に診断された胆嚢癌症例の検討	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎浦上淳、岡保夫、奥村英雄、松本英男、山下和成、平井敏弘、角田司、吉田浩司、河瀬智哉	454頁
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上	446頁

			淳、岩尾年康、佐藤一弘	
広範囲表層進展がみられた平坦浸潤型胆管管状腺癌の一例	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎森本聖子、吉田浩司、多田大和、野村佳克、河瀬智哉、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、原裕一、宮田英樹、浦上淳、鹿股直樹、岩尾年康、日野啓輔、佐藤一弘	514頁
Clinicopathological Features of “ Early “ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1010頁
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor ： A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1065頁
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a ８週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓	

			也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁
ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　月	内　容
2008年4月～現在に至る	日本消化器病学会会員
2008年11月～現在に至る	日本胆道学会会員
2009年4月～	日本消化器内視鏡学会
2009年4月～	膵臓学会

氏名　富　山　恭　行	職名　臨床助教	大学院における研究指導担当資格の有無(有・�無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月(西暦)	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
論文				
膵上皮内癌の診断は可能か	2009年4月	胆と膵 30(4)	吉田浩司、佐藤一弘、岩尾年康、宮田英樹、牛尾純、石野純、長田祐輝、佐藤雅、河瀬智哉、野村佳克、森本聖子、多田大和、吉岡奈穂子、富山恭行、浦上淳、日野啓輔	317-323頁
慢性C型肝疾患の補助療法 ―グリチルリチン製剤等―	2009年9月	医学と薬学 62(3)	富山恭行、日高勲、日野啓輔	396-403頁
学会発表・その他				
cox2 inhibitorとH2blockerの併用は進行膵癌の肝転移を予防しうるか	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、佐藤一弘、日野啓輔	A382頁

肝細胞癌における肝細胞特異性造影剤(Gd-EOB-DTPA)の意義	2009年5月	第95回日本消化器病学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、吉田浩司、伊東克能、日野啓輔	A195頁
肝門部胆管癌との鑑別に苦慮した硬化性胆管炎の１例	2009年5月	第100回内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、佐藤雅、富山恭行、吉岡奈穂子、日野啓輔	
ユニバーサルHBワクチンはワクチンescape mutantの出現を助長しない	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎吉岡奈穂子、富山恭行、沖田極、日野啓輔	A82頁
原発性胆汁性肝硬変における肝発癌と予後因子の検討	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎富山恭行、吉岡奈穂子、河瀬智哉、佐藤雅、吉田浩司、竹中一行、児玉隆浩、日野啓輔	A155頁
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
ステロイドが著効した肝炎症性偽腫瘍(IPT)の１例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎福元和彦、吉岡奈穂子、河瀬智哉、富山恭行、吉田浩司、伊禮功、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
Clinicopathological Features of “Early“ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshida K, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S,	1010頁

			Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor : A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1065頁
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a ８週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
肝膿瘍との鑑別を要した胆管細胞癌の１切除例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎山岸智子、富山恭行、日野啓輔	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
Ｉ型高ウイルス量以外（Others）に対する治療成績とその対策	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、坂井田功	A706頁
肝硬変･HCC治療後のPegIFNα2b/RBV 併用療法の現状と問題	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、富山恭行、	A708頁

			吉岡奈穂子、原裕一、日野啓輔、坂井田功	
当科における非B非C肝細胞癌症例 ―とくにCryptogenic 肝細胞癌の臨床的特徴について―	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎富山恭行、是永匡紹、日野啓輔	A641頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁
ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　　月	内　　容
2002年4月～現在に至る	日本内科学会会員
2002年4月～現在に至る	日本消化器内視鏡学会会員
2002年4月～現在に至る	日本消化器病学会会員
2002年4月～現在に至る	日本肝癌研究会会員
2002年4月～現在に至る	日本肝臓学会会員
2002年4月～現在に至る	日本超音波学会会員

氏名　仁　科　惣　治	職名　臨床助教	大学院における研究指導担当資格の有無(有・�無)

Ⅰ 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概　　要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	発行または発表の年月（西暦）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
学会発表・その他				
鉄蓄積は小胞体ストレスを介して肝脂肪化を引き起こす	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎仁科惣治、是永匡紹、古谷隆和、坂井田功、日野啓輔	A166頁
Ｃ型慢性肝炎発癌過程における鉄過剰と糖代謝異常	2009年6月	第45回日本肝臓学会総会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、古谷隆和、坂井田功	A343頁
Ｃ型肝炎肝発癌過程における鉄過剰と肝脂肪化のクロストーク	2009年6月	第62回日本酸化ストレス学会学術集会	◎是永匡紹、仁科惣治、古谷隆和、原裕一、坂井田功、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎原裕一、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	

IPMNに合併した通常型膵癌の一例	2009年6月	第91回日本消化器病学会中国支部例会	◎中島義博、吉田浩司、是澤里紗、森本聖子、佐藤雅、河瀬智哉、牛尾純、原裕一、富山恭行、吉岡奈穂子、仁科惣治、是永圭子、是永匡紹、伊禮功、浦上淳、日野啓輔	
非Ｂ非Ｃ型肝細胞癌の臨床的特徴 ―とくにＣ型肝細胞癌との異同について―	2009年7月	第45回日本肝癌研究会	◎富山恭行、吉田浩司、是永匡紹、是永圭子、原裕一、吉岡奈穂子、仁科惣治、河瀬智哉、日野啓輔	337頁
鉄負荷HCVトランスジェニックマウスにおける肝脂肪化の機序 ―小胞体ストレスの関与について	2009年9月	第33回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会	◎仁科惣治、是永匡紹、原裕一、是永圭子、日野啓輔	
確定診断困難な胆管内乳頭腫瘍	2009年9月	第45回日本胆道学会学術集会	◎河瀬智哉、吉田浩司、日野啓輔、多田大和、森本聖子、野村佳克、佐藤雅、長田祐輝、石野淳、牛尾純、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、宮田英樹、浦上淳、岩尾年康、佐藤一弘	446頁
Inhibition of the Oxidative Stress Reduces Hepatic Iron Overloaded Through the Up-Regulation of Hepcidin Level in Transgenic Mice Expressing the Hepatitis C Virus Polyprotein	2009年10月	60th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases	◎Korenaga M, Nishina S, Korenaga K, Sakaida I, Hino K	1158A頁
Clinicopathological Features of “ Early “ Pancreatic Cancer	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Yoshid K a, Iwao T, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Sato M, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N, Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	1010頁
Clinically Aggressive Solid Pseudopapillary Tumor ： A Case Report	2009年11月	40th Anniversary Japan Pancreas Society & American Pancreatic Asociation	◎Iwao T, Yoshida K, Tada Y, Morimoto S, Nomura Y, Kawase T, Nagata Y, Nishina S, Tomiyama Y, Yoshioka N,	1065頁

			Ishino A, Ushio J, Hara Y, Korenaga K, Korenaga M, Miyata H, Sato K, Hino K	
プレドニンの導入で著効した腸間膜脂肪織炎の１例	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎河瀬智哉、吉田浩司、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	
低ウイルス量へのPegIFNα2a ８週間投与の試み	2009年11月	第101回日本内科学会中国地方会	◎是永匡紹、日野啓輔、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、坂井田功	
GISTや膵腫瘍との鑑別を要した神経鞘腫の一例	2009年11月	第92回日本消化器病学会中国支部例会	◎薄聖子、吉田浩司、河瀬智哉、富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、是永匡紹、鹿股直樹、浦上淳、森谷卓也、平井敏弘、日野啓輔	
高齢者に発症したＣ型急性肝炎の３症例	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎原裕一、富山恭行、河瀬智哉、仁科惣治、吉岡奈穂子、吉田浩司、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	A791頁
Ｉ型高ウイルス量以外（Others）に対する治療成績とその対策	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永匡紹、日野啓輔、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、是永圭子、坂井田功	A706頁
肝硬変･HCC治療後のPegIFNα2b/RBV 併用療法の現状と問題	2009年12月	第38回日本肝臓学会西部会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、日野啓輔、坂井田功	A708頁
高齢Ｃ型慢性肝疾患に対するインターフェロン治療中のエネルギー代謝と糖代謝	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永匡紹、是永圭子、河瀬智哉、仁科惣治、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、坂井田功、日野啓輔	165頁
Piogitazione投与により組織学的に改善が得られた非アルコール性脂肪性肝疾患症例	2010年1月	第13回日本病態栄養学会年次学術集会	◎是永圭子、是永匡紹、仁科惣治、河瀬智哉、富山恭行、吉岡奈穂子、原裕一、吉田浩司、日野啓輔	220頁
ソラフェニブ投与３ヵ月後に急激な肝不全を呈した肝細胞癌の１例	2010年1月	第１回日本肝がん分子標的治療研究会	◎富山恭行、仁科惣治、吉岡奈穂子、河瀬智哉、原裕一、是永圭子、是永匡紹、日野啓輔	74頁

Hepatitis C virus - induced reactive oxygen species raise hepatic iron level in mice by reducing hepcidin transcription	2010年2月	第22回肝臓フォーラム（西部）	◎仁科惣治、日野啓輔	
HCVタンパクと鉄は肝脂肪化を促進させる ー小胞体ストレスの関与についてー	2010年3月	第19回「消化器とフリーラジカル」研究会	◎仁科惣治、是永匡紹、日野啓輔	

Ⅲ 学会等および社会における主な活動

年　　月	内　　容
2002年4月～現在に至る	日本内科学会会員
2002年4月～現在に至る	日本肝臓学会会員
2002年4月～現在に至る	日本消化器病学会会員